

慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	岩田暁一教授 略歴および主要業績目録 (岩田暁一教授退任記念号)
Sub Title	
Author	
Publisher	
Publication year	1999
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.42, No.5 (1999. 12)
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19991200-00686051

岩田暁一教授

略歴および主要業績目録

I 略 歴

生年月日：1933（昭和8）年5月6日生

現住所：東京都三鷹市井の頭2丁目30番6号

1. 学 歴 等

- 1952（昭和27）年3月 県立新潟高等学校卒業
- 1956（昭和31）年3月 慶應義塾大学経済学部卒業
- 1959（昭和34）年3月 慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了
- 1962（昭和37）年3月 慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学
- 1975（昭和50）年3月 経済学博士の学位授与（慶應義塾大学）

2. 職 歴 等

- 1959（昭和34）年4月 慶應義塾大学工学部管理工学科助手
- 1965（昭和40）年4月 慶應義塾大学商学部助手
- 1966（昭和41）年4月 慶應義塾大学商学部助教授
- 1973（昭和48）年4月 慶應義塾大学商学部教授
- 1993（平成5）年10月—1997（平成9）年9月 慶應義塾大学産業研究所所長
- 1999（平成11）年4月 慶應義塾大学名誉教授

3. 主な塾外活動

- 1970（昭和45）年8月—1971（昭和46）年7月 米国イェール大学経済学部訪問研究員
- 1982（昭和57）年7月—1983（昭和58）年6月 日本統計学会評議員
- 1983（昭和58）年4月—1988（昭和63）年3月 早稲田大学大学院経済学研究科非常勤講師（計量経済学）
- 1986（昭和61）年2月—1987（昭和62）年7月 日本学術会議統計学研究連絡委員
- 1986（昭和61）年3月—7月 米国ハーバード大学イェンチン研究所訪問学者
- 1986（昭和61）年12月—1988（昭和63）年12月 日本銀行金融研究所国内客員研究員
- 1987（昭和62）年4月— 全国商品取引所連合会取引所問題研究会委員

4. 賞罰

- 1974（昭和49）年 慶應義塾賞「寡占価格への計量的接近」
- 1981（昭和56）年 東京海上各務記念財団賞（第1回優秀著書経済部門『寡占価格への計量的接近』）

Ⅱ 主要業績

1. 著書

- 『計量経済学概論』(鈴木諒一・浜田文雅・西川俊作氏と共著), 世界書院, 1966年.
『経済分析のための統計的方法』, 東洋経済新報社, 1967年.
『寡占価格への計量的接近』, 東洋経済新報社, 1974年.
『計量経済学』, 有斐閣, 1982年.
『先物とオプションの理論』, 東洋経済新報社, 1989年.

2. 編著・監訳書

- 『テキストブック統計学』(木下宗七氏と共編著), 有斐閣, 1978年.
『先物・オプション市場の計量分析』(編), 慶應義塾大学出版会, 1997年.
『外国為替のリスク・マネジメント』(監訳), デーヴィッド・F・デローザ著, 三井海上火災保険有価証券部訳, 有斐閣, 1993年.

3. 主要論文

- 「鉄鋼業生産函数の計測」, 『三田学会雑誌』52巻11号, 1959年11月.
「我国鉄鋼業における企業行動の研究—投資函数の測定のために—」, 『三田商学研究』3巻5号, 1960年.
「たばこ需要における価格効果」(尾崎巖氏と共著), 統計研究会『製造たばこ需要分析その他に関する研究』第2章, 1960年5月.
「主成分分析法による鉄鋼企業行動の研究—誘導形の推定のための新しい方法—」, 一橋大学経済研究所『経済研究』12巻3号, 1961年7月.
「育林における労働生産性の測定」, 林野庁『育林事業の生産性の計測についての研究報告書』第Ⅲ章, 1962年6月.
「主成分分析法によるたばこの銘柄別需要の分析」, 統計研究会『銘柄代替と地域分析』第Ⅱ部, 1962年11月.
「企業行動のシミュレーション分析のための一試論」, 『三田商学研究』6巻1号, 1963年.
「小零細企業の設備投資行動の分析」, 国民金融公庫『調査月報』36号, 1964年3月.
「学的生産函数と短期費用函数—機械工業における測定—」, 『季刊理論経済学』16巻1号, 1964年6月, pp.49-62, 17巻1号, 1964年11月, pp.49-56.
「喫煙行動の因子分析」(宮川公男氏と共著), 日本電子工業振興協会『市場活動における電子計算機の利用について』第3章, 1964年7月.
「企業行動のシミュレーション分析」, 『三田商学研究』8巻4号, 1965年12月.
「正準相関分析のための計算プログラム—FORTRAN IIによる計算プログラムシリーズ(3)—」(黒田昌裕氏と共著), 『三田商学研究』8巻6号, 1965年, pp.1-57.
「鉄鋼業の生産函数測定」, 生産性研究会委託研究報告, 第2章, 日本鉄鋼連盟労働シリーズ19, 1966年3月, pp.47-67.
「個人貯蓄の構造的変化に関する研究」, 国民生活研究所, 第2, 3章, 1966年3月.
「企業の意思決定に関するシミュレーション実験」, 『三田商学研究』9巻6号, 1966年, pp.36-67.
“Engineering Production Function and Short-Run Cost Function —A Measuring for the Machine Industry—,” *Keio Business Review*, No.6, 1967, pp.65-96.
「最適値探索プログラム—FORTRAN IIによる計算プログラムシリーズ(4)—」(黒田昌裕氏と共著), 『三田商学研究』11巻3号, 1968年, pp.105-154.
「板ガラス産業の生産構造と市場構造について」, 慶應義塾大学産業研究所『産業研究』5号, 1968年.

- 「規模別金融モデルによる予測とシミュレーション実験」(共著), 国民金融公庫『調査月報』36号, 1968年12月, pp.1-43.
- 「寡占市場における価格決定—我国板ガラス産業の分析—」, 『三田商学研究』11巻4号, 1968年, pp.56-107.
- 渡部経彦・辻村江太郎監修, 通産省産業予測研究会編『日本産業の計量分析』第6章, 日本経済新聞社, 1969年所収.
- 「板ガラス工業—価格形成機構の分析—」, 新飯田・小野編『日本の産業組織』第8章, 岩波書店, 1969年.
- 「板ガラス産業における企業行動」, 『三田学会雑誌』62巻8号, 1969年8月, pp.36-67.
- “Price Determination in an Oligopolistic Market —A Study of the Japanese Plate Glass Industry—,” *KEO Discussion Paper*, No.1, October 1969, pp.1-45
- 「販売の計量分析—価格効果分析—」, 久武雅夫監修『企業の計量分析』第3章, 中央経済社, 1969年.
- 「ニコチン要因を考慮したたばこの銘柄別需要予測」, 『製造たばこ需要予測その他に関する研究』, 財団法人統計研究会, 第I部第1章, 1974年3月, pp.1-17. 「製造たばこ需要予測に関する研究(昭和31年度—50年度)総括」, 日本専売公社, 1976年, pp.132-148 所収.
- 「計量経済学から見た行動計量学の課題」, 『行動計量学』1巻1号, 1974年3月, pp.15-19.
- “Measurement of Conjectural Variations in Oligopoly,” *Econometrica*, Vol.42, No.5, 1974, pp.947-66.
- 「経済現象における分布」, 『行動計量学』3巻1号, 1975年, pp.35-41.
- 「在庫と価格変動の分析」, 『三田商学研究』18巻4号, 1975年, pp.18-41.
- 「先物価格と予想価格」, 『三田商学研究』19巻5号, 1976年12月, pp.12-35.
- 「商品別在庫分析」, 『景気変動時における在庫変動に関する分析報告書』第3章, 財団法人産業研究所, 1978年, pp.31-80.
- 「予想価格分布と投機的在庫—商品先物市場データによる測定—」, 『三田商学研究』21巻1号, 1978年, pp.38-68.
- 「商品先物価格の決定」, 『商品取引所論体系1』第II章(1), 全国商品取引所連合会, 1979年2月, pp.94-133.
- 「独占・寡占・競争」, 小尾恵一郎編『日本経済入門』第4章, 有斐閣, 1979年4月, pp.143-170.
- 「投機」, 『経済学大辞典』第I巻, 東洋経済新報社, 1980年1月, pp.328-335.
- 「完全決定法に関する一実験」(牧厚志氏と共著), 『三田商学研究』25巻10号, 1982年, pp.105-129.
- 「株式出来高と予想の個体間分布」, 『三田商学研究』26巻6号, 1984年2月, pp.58-84.
- 「株式価格の予想の個体間分布」, 『三田商学研究』28巻1号, 1985年4月, pp.107-135.
- 「金融先物オプションにおける予想の構造」, 『三田商学研究』29巻1号, 1986年4月, pp.107-185.
- “The Anticipation Structure in the Financial Futures Options,” *Keio Economic Observatory Paper*, No.6, March 1986, pp.1-32.
- 「非線型モデルの構造と推定」, 『統計学辞典』, 東洋経済新報社, 1989年, pp.722-726.
- 「オプション価格理論の検討」, 『商品取引所論体系6』第II部第1章, 全国商品取引所連合会, 1989年, pp.98-139.
- 「円先物オプションの価格決定と異質的期待」(辻幸民氏と共著), 日本銀行金融研究所『金融研究』8巻2号, 1989年, pp.119-153.
- 「先物市場における期待形成と価格決定」, 『商品取引所論体系7』第II部第2章, 全国商品取引所連合会, 1991年, pp.107-125.
- “An Options Premium Model with Heterogeneous Expectations,” *KEO Discussion Paper*, No.36, August 1994, pp.1-25.
- 「米国産大豆先物の出来高の分析」, 『商品取引所論体系8』第I部第4章, 全国商品取引所連合会, 1994年, pp.70-93.
- 「板寄せ法における模索過程の分析」(藤原浩一・砂田洋志・飯田伸衛・吉田淳氏と共著), 日本商品取引員協会『先物取引研究』1巻1号, 1995年, pp.15-40.

- 「野菜市場の商品先物取引上場に関する可能性に係わる調査報告」(砂田洋志・熊谷善彰・新井啓氏と共著), 前橋乾繭取引所, 1995年.
- 「オプション取引における市場流動性」, 『商品取引所論体系9』第2章, 全国商品取引所連合会, 1996年6月, pp.31-53.
- “Continuously Traded Option on Discretely Traded Commodity Futures Contracts” (joint paper with R. I. Webb, K. Fujiwara and H. Sunada), *Journal of Futures Markets*, Vol.17, No.6, 1997, pp.633-666.
- 「デリバティブ課税とオプションの価格形成」(新井啓氏と共著), 慶應義塾大学商学部大蔵省委託調査『発展途上国における金融市場及び金融取引所得課税(先進国との比較による)』, 第7章, 1998年, pp.125-158.
- 「納税のタイミングオプションと株価指数先物価格」, 『三田商学研究』41巻4号, 1998年10月, pp.1-16.
- 「税金と先物価格」, 『商品取引所論体系10』第3章, 全国商品取引所連合会, 1998年12月, pp.180-200.

4. 学会報告

- 「鉄鋼業生産函数の計測」, 理論経済学会関東部会(東北大学), 1959年6月13日.
- 「我国鉄鋼業における企業行動の研究」日本統計学会第28回総会(早稲田大学), 1960年7月7日.
- 「主成分分析法による企業行動の研究」, 理論・計量経済学会大会(早稲田大学), 1961年10月10日.
- 「工学的生産函数と短期費用函数」, 理論・計量経済学会大会(明治大学), 1963年10月13日.
- 「シミュレーション法による企業行動の研究」, 理論・計量経済学会大会(成城大学), 1965年10月30日.
- 「板ガラス産業における価格形成機構の分析」, 逗子コンフェランス(逗子), 1968年1月8日.
- 「寡占市場における価格決定—我国板ガラス産業の分析—」, 理論・計量経済学会大会(大阪大学), 1968年10月26日.
- “Price Determination in an Oligopolistic Market —A Study of the Japanese Plate Glass Industry—,” The Second World Congress of the Econometric Society (Cambridge University), 1970年9月13日.
- 「寡占における推測的変動の測定」, 計量経済学会議(六甲山), 1972年7月18日.
- 「先物価格と在庫—予想価格の個体間分布の測定—」, 理論・計量経済学会大会(成蹊大学), 1977年10月22日.
- “An Option Premium Model with Heterogeneous Expectations”, 関西経済研究センター・ファイナンス・フォーラム, 1995年10月13日.
- 「異質的期待下のアメリカン・オプションの価格決定」, 日本ファイナンス学会(法政大学), 1997年5月6日.